

1. EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／概要

フランスのCAP戦略計画：概要

項目	概要
目標及び戦略	<ul style="list-style-type: none">■ 農業部門の持続的な競争力の向上、付加価値の創出、農場の回復力の向上、投入資材の使用制限を通じて、食料安全保障の確保を目的とする。また、農場の多様化、永年草地の保全、たんぱく源作目の生産、アグロエコロジー、有機農業の推進を通じて、欧州グリーンディールやカーボンニュートラルへの貢献を果たす。■ 全国・地域的な手法を組み合わせ、国内における地域の特性を考慮した上で農家や農村への支援を行う。
経済的持続可能性と公正性	<ul style="list-style-type: none">■ セーフティネットとして農家の所得支援を強化するとともに、農家の競争力や生産力、投資能力を一定水準確保できるようにする。■ 新CAPでは、面積単位の支払に基づく所得支援に新たなメカニズムが導入される。再分配所得支持には約35億ユーロが割り当てられ、中小規模の農家への所得支援が強化される見込みである。■ 直接支払予算の15%はカップル所得支持に充てられる。フランスのカップル所得支持は、主に畜産、たんぱく源作目、作物と畜産の混合部門を対象とする。■ 農家収入と競争力の向上のため、部門間協力、サプライチェーン短縮、地理的表示の登録等を通じて品質と付加価値の向上を奨励する。
環境配慮	<ul style="list-style-type: none">■ 農地面積の86%以上が良好な農業・環境条件(GAEC)に適合することとする(水路沿いの緩衝帯の設置、永年草地の維持、影響を受けやすい時期における最低限の土壌被覆など)。加えて、土壌被覆や作物の多様化など、土壌侵食の抑制や有機物の維持を目的とした農法を実施する農家は追加的な支援を受けることができる。74%以上の農地がこのような慣行に取り組むことが期待される。■ 2027年までに有機農業の農地面積を倍増させ、全農地面積の18%とすることを目指す。この目標のために、有機農業への転換支援の予算に9,000万ユーロを追加し、計3億4,000万ユーロ/年とした。さらに、エコスキームを通じて農家が環境や気候に配慮した農法を実施するためのインセンティブを与える。フランスのエコスキームは最高レベルの有機農家に対してインセンティブをさらに強化する。
社会的持続可能性	<ul style="list-style-type: none">■ フランスの農村部は、人口減少に加え、基礎的サービスへのアクセス困難、インフラ不足、移動の問題などの課題に直面している。そこで、CAP戦略計画では、医療、社会、観光、職業訓練サービスへのアクセスを向上させるプロジェクトに資金を提供することで、これらの課題に対処する。CAPを通じて2027年までに約90万人がより良いサービスやインフラの恩恵を受けられるようになることが見込まれる。■ 農村地域の魅力を高めるため雇用創出と農村ビジネスの発展を支援する。約5,500の農村ビジネスがCAPの支援を受け、CAPの資金提供を受けたプロジェクトによって31,000以上の雇用創出が見込まれる。
知識の共有、イノベーション、デジタル化	<ul style="list-style-type: none">■ アドバイザリーサービスや研修を通じて、知識の共有の促進を目指す。また、フランスの復興・強靱化計画によって2025年までに達成されるブロードバンドの完全普及の機会を最大限に活用するため、イノベーションとデジタル化が奨励される。■ CAP戦略計画の支援を通じて、欧州イノベーション・パートナーシップは農業・林業・農村分野の関係者の協力を強化し、より良い知識の普及の貢献が期待される。

1. EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／用語の定義

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：用語の定義(その1)

■ CAP戦略計画の中でフランスが定める農業活動に伴う基本的な用語は以下の通りである。

用語	概要
農業活動	農業活動は、①生産活動と②農地の維持管理の2つで構成される： ①生産活動 EU機能条約(TFEU)附属書 I に記載される水産物を除く農産物(及び綿花)の生産と短期輪作雑木林の栽培を指す。 ②農地の維持管理 農作業や農業機械を用いる以上の通常の準備作業を伴わない、放牧や耕作に適した状態の農地の維持管理を指す。農地を放牧や耕作に適した状態に維持するために、農業者はその地域の種類(耕地、永年作物、永年草地)に適した活動を行わなければならない。
農地	農地とは、①耕地、②永年作物、③永年草地を指す。 ①耕地 作物生産を目的とした土地、または作物生産が可能だが休耕している土地を指す。 ②永年作物 永年作物とは、永年草地・永年牧草地以外の非転換作物で、5年以上その土地に植え付けられ繰り返し収穫が可能なものを指す(苗床と短期輪作雑木林を含む)。 ③永年草地(永年牧草地を含む) 牧草又はその他草本飼料の生産に使用される土地で、5年以上その保有地の輪作体系の一部となっていない土地のことを指す。
農業活動に供される土地(適格ヘクタール)等に関するもの	適格ヘクタールとは以下の条件を満たすものを指す。 - 農業者が保有する農地 - 良好な農業・環境条件(GAEC)が適用される区域 - 上記の2つの条件以外に、CAP戦略計画規則2021/2115又はEU規則1307/2013で適格ヘクタールの権利を与えられている農地 (注)麻の生産に使用される土地は、栽培される品種のTHC(テトラヒドロカンナビノール)含有率が0.3%を超えない場合に限り、適格ヘクタールと見なされる。

出所：Ministère de l'Agriculture et de la Souveraineté alimentaire, "Plan Stratégique National de la PAC 2023-2027 – France –"

1. EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／用語の定義

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：用語の定義(その2)

用語	概要
活動的農家	農業活動に少なくとも従事していることを識別する「活動的農家」であるためには、次の4つの条件のいずれかを満たす必要がある。 条件1: 農業専門職向け社会保障制度 (ATEXA)に基づき、労働災害及び職業病に対して自らの責任で保険に加入している自然人 条件2: 少なくとも1名のパートナーが、その法人における活動に関して、自然人に定められた条件を遵守している法人 条件3: ATEXA又は同等の基準に貢献するパートナーを持たない法人(さらに詳細条件あり) 条件4: 法人形態を持たない別の法人(農業高校・コミュニティ、農業を目的とした公益財団など)
青年農業者	青年農業者と認められるためには、次の3つの累積条件を満たす自然人である必要がある。 年齢上限: 申請日において40歳以下であること 農場経営者であること: 活動的農家である、ATEXAの基準に基づく保険を経営体内に適用している 等 必要なトレーニング及び(又は)スキル: 農業学位の保有、農業生産部門での過去の専門的な活動経験 等
新規就農者	新規就農者と認められるためには、次の2つの累積条件を満たす自然人である必要がある。 初めて農場経営体の長になること: 初めて、活動的農家になる、ATEXAの基準に基づく保険を経営体内に適用する 等 必要なスキルの正当性: 農業学位の保有、農業生産部門での過去の専門的な活動経験 等
最低条件	横断的規則第15条が適用される前の暦年に請求された(又は請求される予定の)直接支払の合計支払い額が200ユーロを下回る申請者に対しては直接支払は支払われない。

出所: Ministère de l'Agriculture et de la Souveraineté alimentaire, "Plan Stratégique National de la PAC 2023-2027 – France –"

1. EU 共通農業政策 (CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／第一の柱の予算状況

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：第一の柱の予算状況

- フランスのCAP戦略計画では、今期CAPにおいて、第一の柱の直接支払に総計で約**337億ユーロ**、部門別介入(価格支持)に総計で約**13.6億ユーロ**のEU予算を充てられている。
- 直接支払の予算の構成比では、基礎所得支持(21条)が48%、再分配所得支持(29条)が10%、青年農業者所得支持(30条)が2%、エコスキーム(31条)が25%、カップル所得支持(32条)が15%となっている。

<直接支払>

単位：ユーロ

第一の柱	2023	2024	2025	2026	2027	2028 (見込み)	総計
基礎所得支持(21条)	-	3,251,942,098	3,251,942,098	3,251,942,098	3,251,942,098	3,251,942,098	16,259,710,489
再分配所得支持(29条)		673,644,004	673,644,004	673,644,004	673,644,004	673,644,004	3,368,220,019
青年農業者所得支持(30条)		116,277,921	116,277,921	116,277,921	116,277,921	116,277,921	581,389,604
エコスキーム(31条)	-	1,684,110,009	1,684,110,009	1,684,110,009	1,684,110,009	1,684,110,009	8,420,550,046
カップル所得支持(32条)	-	1,010,466,006	1,010,466,006	1,010,466,006	1,010,466,006	1,010,466,006	5,052,330,028
総計	-	6,736,440,037	6,736,440,037	6,736,440,037	6,736,440,037	6,736,440,037	33,682,200,185

<部門別介入(価格支持)>

単位：ユーロ

第一の柱	2023	2024	2025	2026	2027	2028 (見込み)	総計
果物・野菜(50条)		32,732,790	100,762,109	145,540,853	148,451,670		427,487,422
養蜂(55条)	-	5,919,062	6,419,062	6,419,062	6,419,062		25,176,248
ワイン(58条)	20,770,000	185,363,000	206,429,000	221,707,000	269,628,000	-	903,897,000
オリーブオイル及びオリーブ(64条)	249,300	554,000	554,000	554,000	554,000		2,465,300
総計	21,019,300	224,568,852	314,164,171	374,220,915	425,052,732	-	1,359,025,970

出所：Ministère de l'Agriculture et de la Souveraineté alimentaire, "Plan Stratégique National de la PAC 2023-2027 – France –"

1. EU 共通農業政策 (CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／第二の柱の予算状況

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：第二の柱の予算状況

■ フランスのCAP戦略計画では、今期CAPにおいて、第二の柱の農村振興に総計で約100億ユーロのEU予算が充てられている。

単位：ユーロ

農村振興	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	総計
自然等地域固有制約 (本土)	-	697,990,838	697,990,837	697,990,836	697,990,836	697,990,836	-	3,489,954,184
自然等地域固有制約 (海外領土)	-	9,065,547	9,065,548	9,065,549	9,065,549	9,065,549	-	45,327,742
自然等地域固有制約 (コルシカ島)	-	9,750,000	9,750,000	9,750,000	9,750,000	9,750,000	-	48,750,000
有機農業に対する支払 (本土)	-	40,983,938	81,967,545	207,239,156	206,078,757	204,918,358	204,918,362	946,106,116
有機農業に対する支払 (海外領土)	-	1,420,590	3,236,623	5,052,656	6,868,688	8,684,722	8,684,722	33,948,001
有機農業に対する支払 (コルシカ島)	-	142,709	285,418	486,127	686,836	713,545	570,365	2,885,000
農業環境・気候対策 (本土)	-	167,911,842	167,763,502	181,243,745	167,293,745	153,343,745	-	837,556,578
農業環境・気候対策 (海外領土)	-	5,677,000	5,677,000	5,677,000	5,677,000	5,677,000	-	28,385,000
農業環境・気候対策 (コルシカ島)	-	264,896	1,059,456	1,986,080	2,647,808	2,647,808	2,383,952	10,990,000
リスク管理施策	-	158,158,217	170,822,310	184,442,125	199,086,758	217,490,590	-	930,000,000
農業環境・気候対策 (一律払い)	215,137	16,240,414	18,064,621	14,639,028	16,220,817	26,054,664	18,565,321	110,000,000
投資	5,192,118	111,947,005	225,731,115	315,078,880	382,587,612	419,497,672	375,025,908	1,835,060,309
LEADER	81,189	51,486,987	39,736,254	71,096,413	96,168,882	111,680,528	131,839,454	502,089,706
青年農業者に対する投資	37,200	2,370,899	3,322,424	4,324,287	4,992,662	6,710,250	6,325,527	28,083,250
青年農業者に対する助成	4,577,892	56,649,983	80,263,259	105,815,676	102,242,308	84,022,867	63,746,867	497,318,852
新規就農者に対する助成	223,985	6,866,445	6,895,281	7,040,165	7,282,984	6,455,516	5,754,074	40,518,450
捕食から群れを守る (engagement)	-	22,968,000	23,664,000	24,360,000	25,056,000	25,752,000	-	121,800,000
捕食から群れを守る (investissements)	-	3,432,000	3,536,000	3,640,000	3,744,000	3,848,000	-	18,200,000
ミツバチの受粉能力の向上	80,000	5,235,597	6,627,132	8,310,157	8,878,771	9,457,143	4,238,056	42,826,855
絶滅の危機にある品種の保護	40,000	3,543,641	4,054,772	4,720,608	4,942,310	5,150,156	785,515	23,237,002
甜菜部門の所得安定化	-	2,166,666	2,166,666	2,166,666	2,166,666	2,166,667	166,667	11,000,000
協同	56,013	10,968,122	19,409,037	28,264,181	35,573,595	41,954,704	41,597,472	177,823,124
農村事業開発	-	242,166	321,833	301,500	344,501	345,834	319,165	1,875,000
知識・情報の交換	14,700	9,378,139	18,240,481	19,440,897	20,048,406	21,161,442	11,250,863	99,534,929
牧畜の群れの警護に対する支払 (捕食ゾーン外)	73,445	881,340	1,571,951	1,571,951	1,571,951	1,351,612	-	7,022,250
技術支援 - 州	-	1,056,946	1,056,946	1,056,946	1,056,946	1,056,946	-	5,284,730
技術支援 - 州・地域共同	-	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	-	10,000,000
技術支援 - 地域	-	24,722,054	24,722,054	24,722,054	24,722,054	24,722,057	-	123,610,274
CAPネットワーク	-	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	-	10,000,000
総計	10,591,678	1,425,521,979	1,631,002,065	1,943,482,686	2,046,746,443	2,105,670,211	876,172,288	10,039,187,350

1. EU 共通農業政策 (CAP) に関する調査

④ 特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較 / フランスのCAP戦略計画 / 第一・二の柱間の財源移管

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：第一・二の柱間の財源移管

- フランスのCAP戦略計画では、直接支払いから農村振興への財源移管が行われている。今期CAPにおける柱間の移管額は約27億ユーロで、財源移管によって直接支払は約364億ユーロから約337億ユーロに、農村振興は約73億ユーロから約100億ユーロに予算額が変化している。

単位：ユーロ

直接支払の財源	2023	2024	2025	2026	2027	2028 (見込み)	合計
直接支払いの上限		7,285,000,537	7,285,000,537	7,285,000,537	7,285,000,537	7,285,000,537	36,425,002,685
農村振興への移管		-548,560,500	-548,560,500	-548,560,500	-548,560,500	-548,560,500	-2,742,802,500
PaDi予算額を「植物性タンパク質を含むその他分野」の部門別介入に利用							-€
財源総額		6,736,440,037	6,736,440,037	6,736,440,037	6,736,440,037	6,736,440,037	33,682,200,185

単位：ユーロ

農村振興の財源	2023	2024	2025	2026	2027	2028	合計
農村振興	1,459,440,070	1,459,440,070	1,459,440,070	1,459,440,070	1,459,440,070		7,297,200,350
第一・二の柱間の移管 (23年が22年からの移管の場合)	547,745,000	548,560,500	548,560,500	548,560,500	548,560,500		2,741,987,000
財源総額	2,007,185,070	2,008,000,570	2,008,000,570	2,008,000,570	2,008,000,570		10,039,187,350

出所：Ministère de l'Agriculture et de la Souveraineté alimentaire, "Plan Stratégique National de la PAC 2023-2027 – France –"

1. EU 共通農業政策 (CAP) に関する調査

④ 特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較 / フランスのCAP戦略計画 / 目的別の直接支払の予定単価、予算状況

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：目的別の各直接支払の予定単価、予算状況(その1)

■ フランスのCAP戦略計画では、直接支払のうち基礎所得支持、再分配所得支持、青年農業者所得支持、エコスキームについて、今期CAPの予定単価、予算状況を次のように示している。

単位: ユーロ

目的別支払	2024				2025				2026				2027			
	単価 下限	予定 単価	単価 上限	予算金額												
基礎所得支持(本土)	121	127	142	3,232,430,445	123	129	145	3,232,430,445	123	130	137	3,232,430,445	124	130	138	3,232,430,445
基礎所得支持(コルシカ島)	137	145	162	19,511,653	138	145	162	19,511,653	139	146	154	19,511,653	139	146	155	19,511,653
再分配所得支持	45	48	50	673,644,004	45	48	50	673,644,004	45	48	50	673,644,004	45	48	50	673,644,004
青年農業者所得支持		4,469	4,916	116,277,921		4,469	4,916	116,277,921		4,469	4,916	116,277,921		4,469	4,916	116,277,921
エコスキーム																
標準レベル		59	65	1,684,110,009		59	65	1,684,110,009		59	65	1,684,110,009		59	64	1,684,110,009
上位レベル		81	105	0		81	105	0		80	104	0		80	104	0
特定ABレベル		111	144	0		111	144	0		110	143	0		110	143	0
生垣ボーナス		7		0		7		0		7		0		7		0

目的別支払	2028(2027の第一・二の柱間の 予算移転の可能性を考慮した目 安)			
	単価 下限	予定 単価	単価 上限	予算金額
基礎所得支持(本土)	124	131	133	3,232,430,445
基礎所得支持(コルシカ島)	140	147	149	19,511,653
再分配所得支持	45	48	50	673,644,004
青年農業者所得支持		4,469	4,916	116,277,921
エコスキーム				
標準レベル		58	64	1,684,110,009
上位レベル		80	104	0
特定ABレベル		110	143	0
生垣ボーナス		7		0

1. EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／目的別の各直接支払の予算単価、予算状況

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：目的別の各直接支払の予算単価、予算状況(その2)

■ フランスのCAP戦略計画では、直接支払のうちカップル所得支持について、今期CAPの予算単価、予算状況を次のように示している。

単位：ユーロ

目的別支払	2024				2025				2026				2027			
	単価 下限	予定 単価	単価 上限	予算金額												
羊向けカップル所得支持	22	23	25	105,106,776	21	22	24	102,526,994	20	22	24	99,847,967	20	21	23	97,268,189
新規就農者に対する羊向けカップル所得支持	6	6	7	1,260,000	6	6	7	1,260,000	6	6	7	1,260,000	6	6	7	1,260,000
山羊向けカップル所得支持	14	15	17	12,707,456	14	15	16	12,368,591	14	14	16	12,114,441	13	14	15	11,775,576
牛向けカップル所得支持																
上位レベル	105	110	121	515,714,209	102	107	118	503,045,509	99	105	115	490,313,439	97	102	112	477,577,949
標準レベル	57	60	66	173,704,914	56	59	64	169,437,794	54	57	63	165,149,329	53	56	61	160,859,709
子牛向けカップル所得支持	62	66	72	4,300,000	59	63	69	4,100,000	58	61	67	4,000,000	57	60	66	3,900,000
種子生産用又は脱水された穀物マメ科植物及び飼料マメ科植物に対するカップル所得支持	99	104	135	72,970,000	101	106	138	82,487,826	101	107	139	92,005,652	101	106	138	101,523,478
低地及び丘陵地帯の飼料用マメ科植物に対するカップル所得支持	142	149	194	63,970,081	142	149	194	74,662,255	142	149	194	85,354,428	142	149	194	96,036,603
山間部における飼料用マメ科作物に対するカップル所得支持	142	149	194	18,000,000	142	149	194	18,000,000	142	149	194	18,000,000	142	149	194	18,000,000
デュラム小麦向けカップル所得支持	58	61	70	6,167,100	58	61	70	6,167,100	58	61	70	6,167,100	58	61	70	6,167,100
でんぷん馬鈴薯向けカップル所得支持	80	84	92	1,856,400	80	84	92	1,856,400	80	84	92	1,856,400	80	84	92	1,856,400
コメ向けカップル所得支持	126	133	146	1,862,000	126	133	146	1,862,000	126	133	146	1,862,000	126	133	146	1,862,000
ホップ向けカップル所得支持	540	568	625	320,352	540	568	625	320,352	540	568	625	320,352	540	568	625	320,352
牧草種子向けカップル所得支持	42	44	48	448,800	42	44	48	448,800	42	44	48	448,800	42	44	48	448,800
麻向けカップル所得支持	93	98	108	1,597,400	93	98	108	1,597,400	93	98	108	1,597,400	93	98	108	1,597,400

1. EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／目的別の各直接支払の予算単価、予算状況

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：目的別の各直接支払の予算単価、予算状況(その3)

単位：ユーロ

目的別支払	2028(2027の第一・二の柱間の 予算移転の可能性を考慮した目 安)			
	単価 下限	予定 単価	単価 上限	予算金額
羊向けカプル所得支持	19	20	22	94,589,160
新規就農者に対する羊向けカプル所得支持	6	6	7	1,260,000
山羊向けカプル所得支持	13	14	15	11,521,427
牛向けカプル所得支持				
上位レベル	94	99	109	464,845,883
標準レベル	51	54	59	156,571,244
子牛向けカプル所得支持	55	58	64	3,800,000
種子生産用又は脱水された穀物マメ科植物及び飼料マメ科植物に対するカプル所得支持	99	104	136	111,041,304
低地及び丘陵地帯の飼料用マメ科植物に対するカプル所得支持	142	149	194	106,728,776
山間部における飼料用マメ科作物に対するカプル所得支持	142	149	194	18,000,000
デュラム小麦向けカプル所得支持	58	61	70	6,167,100
でんぷん馬鈴薯向けカプル所得支持	80	84	92	1,856,400
コメ向けカプル所得支持	126	133	146	1,862,000
ホップ向けカプル所得支持	540	568	625	320,352
牧草種子向けカプル所得支持	42	44	48	448,800
麻向けカプル所得支持	93	98	108	1,597,400

1. EU 共通農業政策 (CAP) に関する調査

④ 特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較 / フランスのCAP戦略計画 / 目的別の各直接支払の予算単価、予算状況

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：目的別の各直接支払の予算単価、予算状況(その4)

単位：ユーロ

目的別支払	2024				2025				2026				2027			
	単価 下限	予定 単価	単価 上限	予算金額												
加工用エンテプラム向けカプル所得支持	903	950	1,045	10,659,950	903	950	1,045	10,659,950	903	950	1,045	10,659,950	903	950	1,045	10,659,950
加工用チェリー向けカプル所得支持	561	590	649	460,200	561	590	649	460,200	561	590	649	460,200	561	590	649	460,200
加工用ウイリアムズ洋梨向けカプル所得支持	1,235	1,300	1,430	364,000	1,235	1,300	1,430	364,000	1,235	1,300	1,430	364,000	1,235	1,300	1,430	364,000
加工用パヴィー・ピーチ向けカプル所得支持	535	563	619	61,930	535	563	619	61,930	535	563	619	61,930	535	563	619	61,930
施設園芸向けカプル所得支持	1,509	1,588	1,747	9,999,636	1,509	1,588	1,747	9,999,636	1,509	1,588	1,747	9,999,636	1,509	1,588	1,747	9,999,636
加工用トマト向けカプル所得支持	1,150	1,210	1,331	2,601,500	1,150	1,210	1,331	2,601,500	1,150	1,210	1,331	2,601,500	1,150	1,210	1,331	2,601,500
小型反芻動物向けカプル所得支持(コルシカ島)																
標準レベル：成雌羊	13	13	13	208,927	17	17	19	192,982	15	16	18	104,928	15	15	17	102,674
標準レベル：成雌山羊	18	19	21	433,801	24	25	28	299,452	22	23	25	193,816	21	22	24	189,340
上位レベル：上位品種の雌羊	26	27	30	490,767	33	35	38	802,181	30	32	35	895,729	29	31	34	879,049
上位レベル：上位品種の雌山羊	37	39	43	2,066,504	48	50	55	3,269,126	44	46	51	3,205,525	42	44	49	3,131,496
牛向けカプル所得支持(コルシカ島)																
上位レベル	86	90	99	2,843,303	88	93	102	1,469,028	89	93	103	1,476,484	85	90	99	1,417,675
標準レベル	48	50	55	290,000	48	50	55	145,000	48	50	55	145,000	48	50	55	145,000

出所：Ministère de l'Agriculture et de la Souveraineté alimentaire, "Plan Stratégique National de la PAC 2023-2027 – France –"

1. EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／目的別の各直接支払の予算単価、予算状況

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：目的別の各直接支払の予算単価、予算状況(その5)

単位：ユーロ

目的別支払	2028(2027の第一・二の柱間の 予算移転の可能性を考慮した目 安)			
	単価 下限	予定 単価	単価 上限	予算金額
加工用エンテプラム向けカップル所得支持	903	950	1,045	10,659,950
加工用チェリー向けカップル所得支持	561	590	649	460,200
加工用ウイリアムズ洋梨向けカップル所得支持	1,235	1,300	1,430	364,000
加工用パヴァー・ピーチ向けカップル所得支持	535	563	619	61,930
施設園芸向けカップル所得支持	1,509	1,588	1,747	9,999,636
加工用トマト向けカップル所得支持	1,150	1,210	1,331	2,601,500
小型反芻動物向けカップル所得支持(コルシカ島)				
標準レベル：成雌羊	14	15	16	99,648
標準レベル：成雌山羊	20	21	23	151,523
上位レベル：上位品種の雌羊	28	30	33	850,648
上位レベル：上位品種の雌山羊	40	43	47	3,098,180
牛向けカップル所得支持(コルシカ島)				
上位レベル	82	86	95	1,363,945
標準レベル	48	50	55	145,000

1. EU 共通農業政策 (CAP) に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／各施策の詳細／基礎所得支持

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：基礎所得支持(21条)

具体的目標	OS A 実現可能な農業収入に対する支援
ニーズ	A.1 一般的農家の所得確保
達成指標	O.4 持続可能な開発のための基礎所得支持の対象ヘクタール数
成果指標	R.04 所得支援と良き規制慣行との関連性の確立 R.06 小規模農家への再分配

【介入の説明又は適用要件】

- 基礎所得支持は、フランス本土及びコルシカ島内の申請者がそれぞれ保有する基礎支払の受給権 (droits à paiement de base: DPB) に基づくデカップル支払であり、保有する農地面積上の適格ヘクタールによって受給額が決定される。

【申請者の適格性と具体的な適格基準】

- 基礎所得支持は活動的農家の定義を満たした、適格ヘクタールで有効化される基礎支払の受給権 (DPB) を有する農業者に支払われる。

【支払方法】

- 支払は、農業者が保有する基礎支払の受給権 (DPB) に基づき、ヘクタール当たりの支払単価と適格ヘクタールを乗じた金額が支払われる。前掲の財務表に記載された予定単価 (下限単価及び上限単価を含む) は平均単価である。

1. EU 共通農業政策 (CAP) に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／各施策の詳細／再分配所得支持

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：再分配所得支持 (29条)

具体的目標	OS A 実現可能な農業収入に対する支援
ニーズ	A.5 農業における人的資本の強化
達成指標	O.7 所得を補完する再分配所得支持の対象ヘクタール数
成果指標	R.04 所得支援と良き規制慣行との関連性の確立 R.06 小規模農場への再分配

【介入の説明又は適用要件】

- 再分配所得支持は国単位による固定額のデカップル支払いであり、適格ヘクタールのうち、最初の52ヘクタールに対して支払われる。
- 農業所得は依然としてCAPの支援に大きく依存しており、CAPの支援なしでの税引き前利益は全農場の半数でマイナスとなっている。フランスでは直接支払いが他のEU地域よりも均等に配分されており、上位20%の受益者が51%の支払いを受給している (EU全体では80%)。このことから、再分配所得支持は直接支払予算の10%、すなわち農場の最初の52ヘクタール (現在の平均農地面積を大幅に下回る) に対する約6億7,400万ユーロの支払いを維持することが決定された。
- フランスでは、農業構造を考慮すると、こうした再分配メカニズムは、支払いの上限設定や減額措置よりも好まれる (後者は効果がほとんど無い一方で、不釣り合いな管理コストが発生する)。
- 主にフランス本土の中小規模農家を支援の対象とする。この支払いは基礎的なデカップル支払を補完するもので、最大100ヘクタールまでの農地が対象となる。100ヘクタール以上の農地を持つ大規模経営は再分配所得支持においてGAEC特例を適用しない。
- 再分配所得支持は農家規模に応じた農業者間の公平な支払の配分に寄与する。また、小規模農家に対する雇用の創出にも資することが可能となる。したがって、再分配所得支持は農場における雇用と農業者の数を最大化し、フランス農業の人的資本の強化に貢献する。

【申請者の適格性と具体的な適格基準】

- 基礎所得支持の受給資格を持つ活動的農家、つまり基礎支払の受給権 (DPB) の少なくとも一部を保有して農業活動を行う農家の最初の52ヘクタールに対して支払われる。

【支払方法】

- 1ヘクタール当たり一律の単価額が支払われる。

1. EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／各施策の詳細／青年農業者所得支持

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：青年農業者所得支持(30条)

具体的目標	OS A 実現可能な農業収入に対する支援／OS G 担い手世代の交代
ニーズ	A.5 農業における人的資本の強化 G.1 希望するすべての農家の新規就農を支援し、可能な限り世代交代を進める
達成指標	O.6 青年農業者に対する追加の所得支持の対象となるヘクタール数
成果指標	R.04 所得支援と良き規制慣行との関連性の確立 R.06 小規模農場への再分配 R.36 世代の交代 R.37 農村の成長・雇用

【介入の説明又は適用要件】

- 青年農業者に対する国単位の追加的な所得支持として、最大5年間支払われる一時金として支払われる。
- フランスの農業人口の高齢化を背景に、青年農業者の新規就農を支援することで世代交代に貢献することを目的とする。
- 旧CAPの時のようにヘクタール当たりの単価に基づき支払いをするのではなく、農場に対する一時金の形で支払われることが予定される。

【申請者の適格性と具体的な適格基準】

- 以下の条件を満たす申請者がこの支払いの対象となる。
 - 申請者は活動的農家であり、基礎支払いの受給権(DPB)を有する。
 - 最初の申請日時点で「青年農業者」の定義を満たしている。
 - 申請者が初めて就農にあたる状況にある。
 - 最初の申請は設立年から5年目までに提出しなくてはならない。
 - 法人形式の申請者は、パートナーの1人が申請日時点で「青年農業者」の定義を満たしており、申請年又は過去5年以内に事業を立ち上げている場合、制度の恩恵を受けることができる。

【支払方法】

- 支払額は農場ごとに一律の一時金となる(ただし、GAECの適用によって受益者ごとに支払額が異なる場合がある)。

EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／各施策の詳細／エコスキーム

フランスのCAP戦略計画を対象とした詳細分析：エコスキーム(31条)(その1)

具体的目標	OS D 気候変動の緩和への貢献／OS E 効率的な天然資源の管理／OS F 生物多様性の損失の阻止と回復
ニーズ	D.2 (気候変動以外の)国際的枠組みの支援／D.3 農業部門からの温室効果ガス排出の削減(緩和)／D.5 炭素貯留(農地、森林の土壌、バイオマス)の促進(緩和)／E.2 持続可能な資源管理のための国際的枠組みと包括的アプローチの支援／E.3 効率的かつ持続的に資源を利用する農業システム及び農業慣行の支援／F.2(生物多様性以外の)国際的枠組みの支援／F.3 農業慣行を通じた生物多様性の保全と持続可能な活用の促進
達成指標	O.08 エコスキームの単位数(ヘクタール又は家畜単位)
成果指標	R.04 所得支援と良き規制慣行との関連性の確立／R.06 小規模農場への再分配／R.12 気候変動への適応／R.14 土壌及びバイオマスにおける炭素貯蔵／R.19 土壌改良と保全／R.24 農薬の持続可能な使用と削減／R.29 有機農業／R.31 生息地と種の保全／R.33 Natura 2000管理の改善／R.34 地理的特性の保全／R.43 抗菌剤の使用制限／R.44 動物福祉の向上
エコスキームの種類	基礎所得支持に対する上乗せ支払い
エコスキームの活動分野	<ul style="list-style-type: none"> a) 気候変動の緩和(農業慣行を通じたGHG排出削減、既存の炭素プールの保全、炭素隔離の強化 等) b) 気候変動への適応(これには、食料生産システムの回復力向上と動植物の多様性向上を通じて、病気や気候変動に対する抵抗力を強化する対策が含まれる) c) 水質の保護・改善を通じて、水資源への影響を軽減する d) 土壌劣化の抑止、土壌の回復、土壌肥沃度の向上、栄養分と土壌生物相の管理 e) 生物多様性の保全、生息地・種の保全・回復(地理的特徴又は非生産的地域の維持・創造を含む) f) 農薬(特に人の健康や環境に対してリスクをもたらす農薬)の持続可能な使用削減を促進するための措置

EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／各施策の詳細／エコスキーム

フランスのCAP戦略計画：各施策の詳細：エコスキーム(31条)(その2)

【介入の説明又は適用要件】

- フランスのCAP国家戦略計画のエコスキームは国家単位の一部額を支払うデカップル支払として、「農地エコ管理(畑+永年草地+永年作物)」、「環境認証」、「生物多様性景観」の3つのルート(択一)と加算対象となる「生垣ボーナス」で構成される(詳細は次ページに記載)。
- エコスキームの各ルートには、標準レベルとより野心的な取組を表明した農家のための上位レベルの2つが用意されている。さらに、「環境認証」ルートでは、有機農業に取り組む農家向けの特定ABLレベルも用意されている。

【申請者の適格性と具体的な適格基準】

- エコスキームのどのルートに取り組む上でも、申請者の共通の資格条件として、活動的農家であることと、最低1単位(又はその端数)の基礎支払の受給権を有している必要がある。
- さらに、申請者は選択した各ルートについて、戦略計画が定める慣行を遵守しなくてはならない。

【支払方法】

- 基礎所得支持に上乗せされる一時金の形態をとる。

EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／各施策の詳細／エコスキーム

フランスのCAP戦略計画:各施策の詳細_エコスキーム(31条)(その3)

■ エコスキームの全体像:フランスの農家は3つのルート(択一)と加算ボーナスを通じて、環境に望ましい農法の維持又は導入に取り組む。

手法	農地エコ管理			環境認証	生物多様性景観	単価(1ha)
対象の慣行	畑	永年草地	永年作物			
特定ABレベル				BIO		110ユーロ
上位レベル	5点	割合:90%	割合:95%	HVE	割合:10%	80ユーロ
標準レベル	4点	割合:80%	割合:75%	認証 CE2+	割合:7%	60ユーロ
農地面積(予測)	1,670万haの耕地のうち、1,450万haが潜在対象(上位レベルの1,150万ha含む)このうち、普通畑作経営類型は、900万haのうち、上記レベルの530haを含む700万haが潜在対象である。			累積不可	累積不可	
農地面積(予測)	700万ha(上位レベルの350万haを含む)			50万ha(上位レベルの30万ha含む)	拡張性あり(加えて、認証面積のほとんどが営農実践ルートにてカウントされる)	
小計	16億4,400万ユーロ(計画総額)					
加算	生垣ボーナス					単価(1ha)
単一レベル	利用する農地面積の6%を生垣とする(耕地がある場合はその分の6%を含む)持続可能な生垣管理を証明する認証(特にLabel Haie)					累積不可
想定される表面積	5.8 Mha					
加算額	4,000万ユーロ(計画総額)					
総額	16億8,400万ユーロ(計画総額)=直接支払い全体の25%					

1. EU 共通農業政策 (CAP) に関する調査

④ 特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較 / フランスのCAP戦略計画 / 各施策の詳細 / カップル所得支持

フランスのCAP戦略計画: 各施策の詳細_カップル所得支持(32~41条)(その1)

■ フランスのCAP戦略計画が定めるカップル所得支持の種類は次の通りである。

カップル所得支持の種類	概要
羊向けカップル所得支持	雌羊1頭あたりに支払われるカップル支払である。フランス農家の平均所得よりも構造的に所得が低い羊部門の生産者を支援するための支払である。農場で飼育する雌羊500頭を上限に支払いの増額が認められる。
新規就農者に対する羊向けカップル所得支持	羊向けカップル所得支持とは別に、初めて羊牧場を経営してから3年未満の新規生産者に対して支払われる助成である。羊牧場を経営を開始してから3年間の支援を目的とする。
山羊向けカップル所得支持	山羊1頭あたりに支払われるカップル支払である。農場で飼育する山羊400頭を上限に支払いの増額が認められる。
牛向けカップル所得支持	月齢16か月以上の牛を対象に支払われるカップル支払である。標準と上位の2つの支払いのレベルが定義されている。
子牛向けカップル所得支持	ラベル(レッドラベル又は地理的表示保護)又は有機農業の仕様に基づいて飼育され、申請前年度に食肉処理された子牛に対して支払われるカップル支払を指す。
種子生産用又は脱水された穀物マメ科植物及び飼料マメ科植物に対するカップル所得支持	1ヘクタール当たりの定額支援で、穀物マメ科作物(タンパク作物、大豆、豆類)の生産を支援する助成である。これら作物の栽培は、家畜飼料の観点から畜産農家のタンパク質の自立性を向上させ、投入物への依存を減らすことで耕作農地の回復力を促進し、食用豆類に対する需要の高まりに応えるものである。
低地及び丘陵地帯の飼料用マメ科植物に対するカップル所得支持	低地及び丘陵地帯で栽培される飼料用マメ科植物に対して1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。生産者の所得支援を行うことで、飼料用マメ科植物の栽培面積の増加を目的とする。
山間部における飼料用マメ科作物に対するカップル所得支持	条件不利地域として定義される山岳地帯又は高山地帯で栽培される飼料用マメ科植物に対して1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。

出所: Ministère de l'Agriculture et de la Souveraineté alimentaire, "Plan Stratégique National de la PAC 2023-2027 – France –"

1. EU 共通農業政策(CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／各施策の詳細／カップル所得支持

フランスのCAP戦略計画:各施策の詳細_カップル所得支持(32~41条)(その2)

カップル所得支持の種類	概要
デュラム小麦向けカップル所得支持	デュラム小麦の生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。
でんぷん馬鈴薯向けカップル所得支持	でんぷん馬鈴薯は厳しい競争環境の中で供給が不安定であるため、生産者に対する所得支援としてカップル支払が維持されている。
コメ向けカップル所得支持	コメの生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。著しい競争力の困難を考慮し、生産者に的を絞った所得支援を実施することで、地域における農業活動の維持を目的とする(例:フランス国内のコメの伝統的産地はCamargue)。
ホップ向けカップル所得支持	ホップの生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。著しい競争力の困難を考慮し、生産者に的を絞った所得支援を実施することで、地域における農業活動の維持を目的とする。
牧草種子向けカップル所得支持	牧草種子の生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。著しい競争力の困難を考慮し、生産者に的を絞った所得支援を実施することで、地域における農業活動の維持を目的とする。牧草種子の生産では、飼料用の認証種子の増殖活動が維持されるように特別な配慮が必要とされる。
麻向けカップル所得支持	麻は厳しい競争環境の中で供給が不安定であるため、生産者に対する所得支援としてカップル支払が維持されている。麻に対するカップル支払は、茎又は種子のみを加工することを明記した認定加工業者又は種子会社との栽培契約が条件となる。
加工用エンテプラム向けカップル所得支持	加工用エンテプラムの生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。
加工用チェリー向けカップル所得支持	加工用チェリーの生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。
加工用ウイリアムズ洋梨向けカップル所得支持	加工用ウイリアムズ洋梨の生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。
加工用パヴァー・ピーチ向けカップル所得支持	加工用パヴァー・ピーチの生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。

出所:Ministère de l'Agriculture et de la Souveraineté alimentaire,"Plan Stratégique National de la PAC 2023-2027 – France –"

1. EU 共通農業政策 (CAP)に関する調査

④特定国のCAP戦略計画を対象とした詳細分析・比較／フランスのCAP戦略計画／各施策の詳細／カップル所得支持

フランスのCAP戦略計画:各施策の詳細_カップル所得支持(32~41条)(その3)

カップル所得支持の種類	概要
施設園芸向けカップル所得支持	今期CAPで新たに導入された生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。支払の目的は、施設園芸による果物・野菜の生産を支援し、これらの生産に関わる雇用を強化することである。
加工用トマト向けカップル所得支持	加工用トマトの生産1ヘクタール当たりに対して支払われるカップル支払である。
小型反芻動物向けカップル所得支持(コルシカ島)	対象となる家畜に対して支払われるカップル支払である。コルシカ島の伝統的な羊・山羊の牧畜部門の支援を目的としている。
牛向けカップル所得支持(コルシカ島)	月齢16か月以上の牛を対象に支払われるカップル支払である。標準と上位の2つの支払いのレベルが定義されている。本土の支払モデルに基づき、地方での価値創造の奨励を目的にコルシカ島特有の特徴を考慮して、平均85%の草地で構成される牧草地に対して、より密着した形での支援を狙いとす。

出所:Ministère de l'Agriculture et de la Souveraineté alimentaire,"Plan Stratégique National de la PAC 2023-2027 – France –"